

寺の掃除をサボっている  
ぬえ先輩を探して、  
ようやく見つけたボクの前に  
目を疑う光景が  
舞い込んできた。

く  
か


それはだらしなく寝ている  
ぬえ先輩の、だらしなく  
開かれた足の間に見える  
女性器だった。



女性器を初めて見たボクは  
知らず知らずのうちに  
興奮して、思わず近くで  
眺めてしまっていた。

ぬえちゃんか息をするたびに  
こちらにも息をしているかのよう  
微妙に開閉している。  
ここに自分のちんこを突っ込んだら  
どれだけ気持ち良いのだろうか……  
そんな妄想が頭を過ぎる。

くほ〜



ぬえ先輩は  
ボクがこんな真近くで  
おまんこを見ていると  
そういうのに  
それを知らずに  
気持ちよさそうな寝息を  
たてている。

すかあ...

これだけよく寝ているなら……  
きつと……  
まだ……起きないだろう……  
ボクは自分の着物を脱ぎ、  
自分の一物に手をかけた……

ぬえ先輩のおまんこは  
ボクのおちんちんを  
待っているかのようだった。  
ぷつくりとしたかわいい小陰唇が  
ふるふると震えている……

ボクは小声で  
「ぬえ先輩……ごめんなさい……！」  
と謝りながら、  
ギンギンに滾ったおちんちんを  
先輩のおまんこに突き立てた。

ぷんぷん

ぷんぷん

「…………お…………♡」

ぬえ先輩が声を漏らす。  
ボクは焦ってぬえ先輩の  
顔を見たが……

…………起きる気配は無い。



ボクの心臓は興奮と焦燥で  
バクバクと早鐘を打ち、  
まるで50m走を  
全力で走った後のように  
息を荒くしていた。

ボクのおちんちんは  
ぬえ先輩のおまんこに  
飲み込まれるように  
ハマっており、  
自分の意思に反して  
ぬえ先輩の子宮を求めた。

ふっ…♡

ふっ♡

おっ♡

奥を突くたびにぬえ先輩から  
「ふっ…♡ふっ…♡」  
と息が漏れ、  
寝ながらでも  
興奮してくれているのかと思い、  
ボクを更に興奮させた。

ゴックン

ゴックン

ぽんっ！

ぽんっ♡

ぽんっ♡  
は、ちゅ♡  
は、ちゅ♡

やがて思い切り達してしまい、  
ぬえ先輩の中に出てしまった。  
だがボクは気持ちよさの  
虜になっており、  
相手の事など全く考えずに、  
奥に、一番奥に出さなければ  
という思いに支配されていた。

「ぬえ先輩……ぬえ先輩……」  
とうわ言のようにつぶやき、  
子宮を自分の精子で埋めていった。

おっ♡

おっ♡

んっ♡

ほっ♡♡

フクッ♡

ズン♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

とっ♡

とっ♡



……今までで一番長い  
射精の余韻を愉しみ、  
ちんちんを引き抜くと、  
どれだけ出していたのか、  
ぬえ先輩のおまんこから  
「ごぽり」と精液が  
溢れ出た。

ぬぽっ……

ぽろぽろ

ぽろ……

ボクはようやくそこで  
自分のやったことに気が付き、  
慌ててちり紙を取ってきて、  
ぬえ先輩のおまんこを綺麗に  
拭き取った。



綺麗に拭き取れたのを  
確認した後、  
ボクは急いでその場を  
離れたのだった。





後  
日

ぬえ先輩の所に来ると、  
また同じように丸出しで  
眠っている……。  
ボクはまたぬえ先輩の  
おまんこを味わいたくなって  
近づいた。

しかしそばまで来て  
とても驚いた。  
おまんこからは精子が  
止めどなく溢れ、  
なにか文字のようなものが……？

まっし使う時は  
絶対中出し  
するハラス=

おまんこ

可

ぽんぽん……

ぽんぽん……

ぬえ……

ぽんぽん  
ぽんぽん  
ぽんぽん

服をめくると  
卑猥な落書きが  
されていた。  
ぬえ先輩は  
もうとつくに  
皆の肉便器だったのだ。

それを理解した瞬間、  
ボクの心にぶつぶつと  
黒い気持ち  
湧き上がってきた。

みんなの  
使用許可  
不用心  
↑  
中絶中  
↑  
みんなの  
ゲート入れ  
取ませ可  
まんに使う時は  
絶対中出し  
すま〜ん！！

正正正  
正正下

は...

ぬえ先輩に  
たくさん中出しして  
孕ませて、  
ボクだけのモノにしたい。

はあ...

はあ...

ボクの肉便器にしたい！

は

は

中卵排

みんなの

使用許可

不用心

ゲームくれ  
孕ませ可

はあ

は

絶対中出し

ま...こ使う時は

するこ...

正正正  
正正正





ぬえ先輩が苦しそうな声を  
上げている。  
もう何度も中出し  
しているのから  
お腹もパンパンだ。

ボクもだんだんと  
苦しくなってきたが、  
肉便器を孕ませたくて  
無理やり腰を振った。

どぶっ♡

ぶっ♡

はっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

ゴチッ

ゴチッ

ぽん♡

正正正  
正正正  
ぽん♡

ぽん♡

びゅっ♡

おっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

えっ♡

中卵排  
↑

使用済みの  
不用♡

みんなの

ゲーム機  
孕ませても

はっ♡

はっ♡

はっ♡



「ぬえ先輩…孕んで…  
ボクの子供産んで…」  
そう言いながら最後に  
中出しをキめると、

うっ…♡

っ…♡

ちんぽを抜き  
尻もちをついた。  
先日とは比べ物に  
ならないほどの  
疲労感が襲ってくる。

どっ♡  
びっ♡

みんなの  
使用済みの  
不用♡

中卵排  
↑

孕ませたい♡  
使った中♡  
中♡  
使った中♡  
使った中♡

下下  
下下

んふふふ〜♥  
そ〜んなに  
一生懸命  
頼まれたらな〜♥

うさぎ♥

いっ  
いっ

いっ  
いっ

赤ちゃん  
生んであげる♥

キティ

キティ

排卵中  
↑

使用許可  
↑

↑

正正正  
正正正

絶対中出し  
禁止  
ハハハ

キティ  
キティ



驚いて顔を上げると、  
ぬえ先輩を目があった。

ボクが言葉に  
詰まっつていると...

な〜に  
驚いてるのね

は〜♡

まさかあんな乱暴に  
腰を振っておいて

まだ私が  
寝てるとでも  
思った？

みんなの  
おまめ  
専用許可  
↑  
↑

使用許可  
↑  
↑

どろろ  
♡♡♡

ト  
ト  
ト  
ト  
ト  
ト  
ト

絶対中出し  
禁止  
トモナミ

くくく♥  
からわいいな〜♥

私がこうやって寝てるだけですくぐ釣られちゃうんだから♥

ニヤニヤニヤニヤ

どうだい後輩くん♥

肉便器に種付けしまくるのは楽しかったかな?♥

みんなの便用許可の↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑  
↑↑

ゲームンくれ  
孕ませ可

まっし使用う時は絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

なんということだろう。  
ボクはぬえ先輩を  
肉便器にしたつもりで、  
まんまと釣られて  
居たのだ。

ククク♥  
まさか寺のポーズが  
こんな事  
しちやうなんてなー♥

他のヤツに言ったら  
どーなるかなー?♥

ボクは顔を  
青くした

みんなの  
使用許可  
不用心

排卵中

まん  
絶

「あ、ごめんなさい…  
許してください…」

ボクに出来る事はもう  
懇願する事だけだった。

んふ〜♡

聞き分けが良い子は  
好きだよ♡

じゃ、  
お前のちんぽとザーメンは  
今日から私のな♡  
私が呼んだら  
すぐチンポ突っ込みに  
来ること！

いいな？

みんなの  
使用許可  
↑  
排卵中  
ゲーム中  
寝ませ可

絶まん

「え……？」

ボクは呆気にとられた

なんだなんだ  
お前が私に  
孕めつて  
言ったんじやんか

むっ？

それともあれは  
ウソだったのー？

「いつ、いつ……  
そんなことは……」

排卵中  
↑

みんなの  
ゲームは  
孕ませ可

使用許可  
不用♡

絶まん

じゃー！孕むまで  
しつかり  
種付けして  
もらおっかな♡

こっしこっし♡

こうして、  
ボクはぬえ先輩の  
ザーメンサーバーとなり  
ぬえ先輩が孕むまで  
ひたすら中出し  
させられることにな  
ったのだった……

みんなの  
使用許可  
不用♡

ゲームに使  
孕ませる可

↑  
中 卵 排

絶対中出し  
やるハズ！！

まっしこ使う時は

下  
下  
下  
下



おしまい

がっはれー！



使用済

おっぱい

お尻

絶対中出し  
おまんこ

おまんこ



♡受精待ち♡



使用済  
96  
K用♡

絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し


下  
下  
下

寺の掃除をサボっている  
ぬえ先輩を探して、  
ようやく見つけたボクの前に  
目を疑う光景が  
舞い込んできた。

く  
か

それはだらしなく寝ている  
ぬえ先輩の、だらしなく  
開かれた足の間に見える  
女性器だった。





女性器を初めて見たボクは  
知らず知らずのうちに  
興奮して、思わず近くで  
眺めてしまっていた。

ぬえちゃんか息をするたびに  
こちらにも息をしているかのように  
微妙に開閉している。  
ここに自分のちんこを突っ込んだら  
どれだけ気持ち良いのだろうか……  
そんな妄想が頭を過ぎる。

くほ〜

ぬえ先輩は  
ボクがこんな真近くで  
おまんこを見ていると  
そういうのに  
それを知らずに  
気持ちよさそうな寝息を  
たてている。

すかあ……

これだけよく寝ているなら……  
きつと……  
まだ……起きないだろう……  
ボクは自分の着物を脱ぎ、  
自分の一物に手をかけた……

ぬえ先輩のおまんこは  
ボクのおちんちんを  
待っているかのようだった。  
ぷつくりとしたかわいい小陰唇が  
ふるふると震えている……

ボクは小声で  
「ぬえ先輩……ごめんなさい……！」  
と謝りながら、  
ギンギンに滾ったおちんちんを  
先輩のおまんこに突き立てた。

ぷんぷん

ぷんぷん

「…………お…………♡」

ぬえ先輩が声を漏らす。  
ボクは焦ってぬえ先輩の  
顔を見たが……

…………起きる気配は無い。



ボクの心臓は興奮と焦燥で  
バクバクと早鐘を打ち、  
まるで50m走を  
全力で走った後のように  
息を荒くしていた。

ボクのおちんちんは  
ぬえ先輩のおまんこに  
飲み込まれるように  
ハマっており、  
自分の意思に反して  
ぬえ先輩の子宮を求めた。

ふっ…♡

ふっ♡

おっ♡

奥を突くたびにぬえ先輩から  
「ふっ…♡ふっ…♡」  
と息が漏れ、  
寝ながらでも  
興奮してくれているのかと思い、  
ボクを更に興奮させた。

ゴックン

ゴックン

ぽんっ！

ぽんっ♡

ぽんっ♡  
は、ちゅ♡  
は、ちゅ♡



やがて思い切り達してしまい、  
ぬえ先輩の中に出てしまった。  
だがボクは気持ちよさの  
虜になっており、  
相手の事など全く考えずに、  
奥に、一番奥に出さなければ  
という思いに支配されていた。

「ぬえ先輩……ぬえ先輩……」  
とうわ言のようにつぶやき、  
子宮を自分の精子で埋めていった。



おっ♡

おっ♡

んっ♡

ほっ♡♡♡

フクッ♡

ズン♡

びゅるっ♡

びゅるっ♡

とっ♡とっ♡

……今までで一番長い  
射精の余韻を愉しみ、  
ちんちんを引き抜くと、  
どれだけ出していたのか、  
ぬえ先輩のおまんこから  
「ごぽり」と精液が  
溢れ出た。

ぬぽっ……

ぽろぽろ

ぽろ……

ボクはようやくそこで  
自分のやったことに気が付き、  
慌ててちり紙を取ってきて、  
ぬえ先輩のおまんこを綺麗に  
拭き取った。

綺麗に拭き取れたのを  
確認した後、  
ボクは急いでその場を  
離れたのだった。





後  
日

ぬえ先輩の所に来ると、  
また同じように丸出しで  
眠っている……。  
ボクはまたぬえ先輩の  
おまんこを味わいたくなって  
近づいた。

しかしそばまで来て  
とても驚いた。  
おまんこからは精子が  
止めどなく溢れ、  
なにか文字のようなものが……？

まっくら使う時は  
絶対中出し  
するハズ！！

おまんこ

可

エロ……

ほっ♡

ぬえ……

エロ  
エロ  
エロ



は...

ぬえ先輩に  
たくさん中出しして  
孕ませて、  
ボクだけのモノにしたい。

はあ...

はあ...

ボクの肉便器にしたい！

は

は

中卵排

みんなの

使用許可

不用心

ゲームくれ  
孕ませ可

はあ

は

絶対中出し  
するときは

正正正  
正正正



気がつけばボクは  
ぬえ先輩を脱がし、  
乱暴に胸を揉みながら  
一心不乱に  
膣を突いていた。

もうぬえ先輩が  
起きようが関係ない。  
今日からボクだけの  
ザーメン入れなんだから！

まよひ使う時は  
絶対中出し  
するハラス！！

みんなの  
ゲームくれ  
孕ませ可

使用許可  
不用

排卵中  
↑

正正正  
正正正



ぬえ先輩が苦しそうな声を  
上げている。  
もう何度も中出し  
しているのから  
お腹もパンパンだ。

ボクもだんだんと  
苦しくなってきたが、  
肉便器を孕ませたくて  
無理やり腰を振った。

どぶっ♡

ぶっ♡

はっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

ゴチッ

ゴチッ

ぽん♡

正正正  
正正正  
ぽん♡

ぽん♡

びゅっ♡

おっ♡

ぶっ♡

ぶっ♡

えっ♡

中卵排

みんなの

使用済みの

不用♡

ゲーム機  
ももも

はっ♡

はっ♡

はっ♡

「ぬえ先輩…孕んで…  
ボクの子供産んで…」  
そう言いながら最後に  
中出しをキめると、

うっ…♡

っ…♡

ちんぽを抜き  
尻もちをついた。  
先日とは比べ物に  
ならないほどの  
疲労感が襲ってくる。

どっ♡  
びゅ♡

排卵中

使用済みの  
不用♡

どっ♡  
びゅ♡  
下

いん♡  
びゅ♡

どっ♡  
びゅ♡  
使用中  
いん♡  
びゅ♡

孕ませたい  
みんなの

不用♡

いん♡  
びゅ♡

んふふふ〜♡  
そ〜んなに  
一生懸命  
頼まれたらな〜♡

うさぎ♡

にっ  
にっ

にっ  
にっ

赤ちゃん  
生んであげる♡

キティ♡

キティ♡

排卵中

使用許可

↑↑

どっ  
どっ

絶対中出し  
禁止！！

キティ♡  
キティ♡

↑↑

驚いて顔を上げると、  
ぬえ先輩を目があった。

ボクが言葉に  
詰まってる...

な〜に  
驚いてるのさ

は〜♡

まさかあんな乱暴に  
腰を振っておいて

まだ私が  
寝てるんでも  
思った？

絶対中出し  
禁止  
キミの時は

みんなの  
ゲーム  
おもしろ

排卵中

使用許可  
不使用♡

ト  
ト  
ト  
ト

どろろ  
♡♡♡♡

くくく♥  
か〜わいいな〜♥

私がこうやって  
寝てるだけで  
す〜ぐ  
釣られちゃうんだから♥

ニヤニヤ

どうだい  
後輩くん♥

肉便器に  
種付けしまくるのは  
楽しかったかな?♥

みんなの  
使用許可  
↑  
排卵中  
ダメな  
孕ませ可

ま〜に使う時は  
絶対中出し  
p3p3ニヤニヤ

下  
下  
下  
下

なんということだろう。  
ボクはぬえ先輩を  
肉便器にしたつもりで、  
まんまと釣られて  
居たのだ。

ククク♥  
まさか寺のポーズが  
こんな事  
しちゃうなんてなー♥

他のヤツに言ったら  
どーなるかなー?♥

ボクは顔を  
青くした

みんなの  
使用許可  
↑  
不用♥  
ゲームくれ  
孕ませ可

絶まん

「あ、ごめんなさい…  
許してください…」

ボクに出来る事はもう  
懇願する事だけだった。

んふ〜♡

聞き分けが良い子は  
好きだよ♡

じゃ、  
お前のちんぽとザーメンは  
今日から私のな♡  
私が呼んだら  
すぐチンポ突っ込みに  
来ること！

いいな？

みんなの  
使用許可  
↑  
排卵中  
ゲーム中  
寝落ち可

絶まん



「え……？」

ボクは呆気にとられた

なんだなんだ  
お前が私に  
孕めつて  
言っただんじやんか

むっ？

それともあれは  
ウソだったのー？

「いつ、いつ……  
そんなことは……」

排卵中

みんなの

使用許可  
不用心

ゲームイトル  
孕ませ可

絶まん

じゃー！孕むまで  
しつかり  
種付けして  
もらおっかな♡

こっしこっし♡

こうして、  
ボクはぬえ先輩の  
ザーメンサーバーとなり  
ぬえ先輩が孕むまで  
ひたすら中出し  
させられることにな  
ったのだった……

みんなの  
使用許可  
↑  
中卵排

ゲームに  
使え  
孕ませる

使用許可  
↑  
不用♡

絶対中出し  
専用  
サーバー

下  
中  
中  
中

おしまい

がっはっはー♡



絶対中出し  
おまんこ  
おっぱい

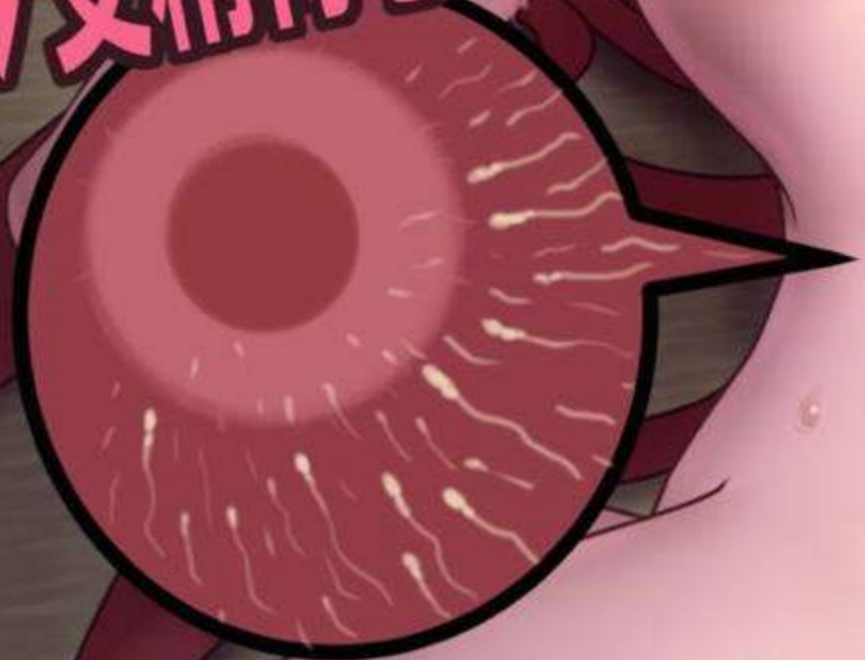
お尻  
おまんこ

使用済  
おまんこ

おまんこ  
お尻



♡受精待ち♡



使用済  
106  
K用♡

絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

下  
下  
下  
下

























絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

絶対中出し

絶対中出し



排卵中

キーンと光  
孕ませ可

おんこ

使用許可  
不用♡

絶対中出し  
するに決ま  
る

下  
下  
下  
下  
下



排卵中

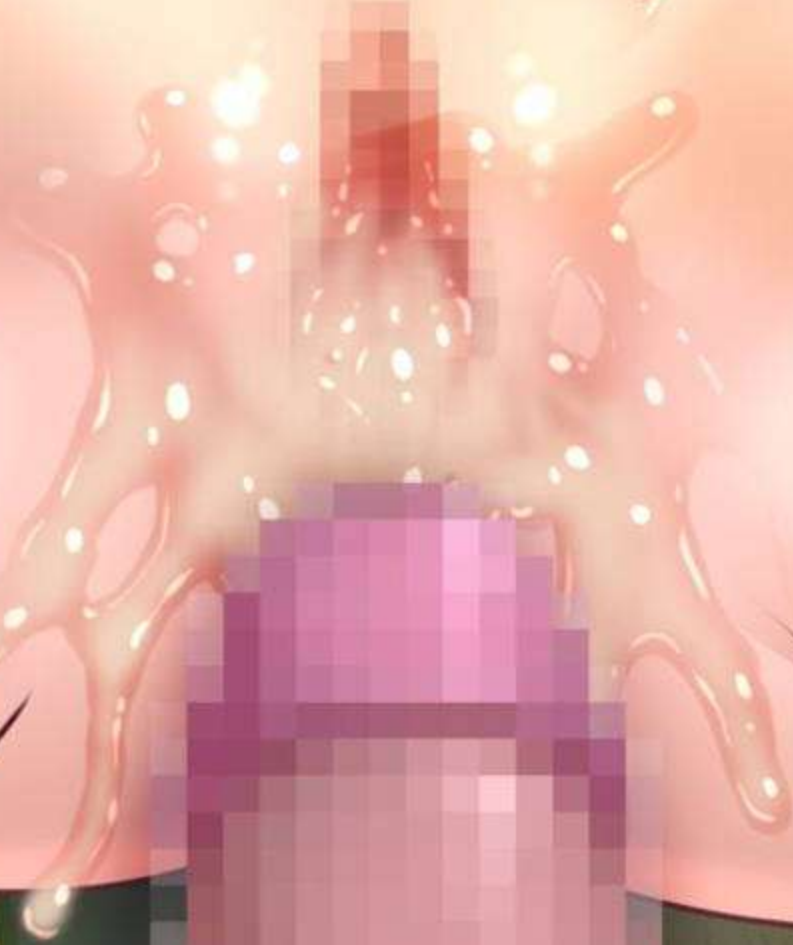
使用許可

不用心

キーンと丸  
孕ませ可

まじり使う時は  
絶対中出し  
すまじり

下  
下  
下  
下  
下







排卵中

みんなの

使用許可

不用心

ゲームイトれ  
孕ませ可

絶対中出し  
おっぴんは

下下下下下





排卵中

みんなの  
ゲーム

使用許可  
不用心

正正正下

絶対中出し  
p30ハハニニ

使う時は



排卵中

みんなの

使用許可

不用♡

正正正正正下

絶対中出し禁止  
おまんこ

ゲームは可  
孕ませ可



排卵中



みんなの  
ゲーム  
プレイ  
可  
孕ませ

健用許可  
↑用♡

絶対中出し  
禁止  
P301123

↑  
↑  
↑  
↑  
↑



排卵中

みんなの

健康にいい

使用不可

みんなの健康にいい

絶対中出し禁止  
みんなの健康にいい

みんなの健康にいい



排卵中

使用許可  
不用心

ギークス  
可

絶



排卵中

使用許可

不用心

おんなのこ

ギークも許可

絶え





排卵中

妊娠可能

使用許可  
不用心

絶人



排卵中

使用許可

使用不可

みんなの

ゲーム  
孕ませ可

絶対中出し  
おっし使う時は  
おっし

下



♡受精待ち♡



使用済  
96  
K用♡

絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

下  
下  
下  
下























絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

絶対中出し  
絶対中出し

絶対中出し  
絶対中出し



排卵中

使用許可

不用心

排卵中  
期間中は  
使用許可

絶対中出し  
期間中は  
使用許可

下  
下  
下  
下  
下



排卵中

使用許可

不用

下

絶対中出し禁止  
絶対中出し  
絶対中出し禁止

使用許可  
絶対中出し禁止

使用許可



排卵中



使用許可

不用

みんなの  
ゲームは  
孕ませ可

絶対中絶  
絶対中絶  
絶対中絶

下  
下  
下  
下  
下





排卵中

みんなの

使用許可

不用心

正正正下

みんなの  
使用許可  
不用心

絶対中出し禁止  
みんなの  
使用許可



排卵中

みんなの

ゲームにこれ  
使っても可

使用許可

不用心

正正正下

絶対中出し  
使う時は  
p30ハズ!!

p30ハズ!!



排卵中

みんなの

使用許可

不許可

正正正正正下

みんなの  
おまんこ  
絶対中出し禁止

おまんこ  
絶対中出し禁止



排卵中

妊娠も可  
ゲームプレイ

みんなの

使用許可

使用不可

絶対中出し  
プレイ禁止

H  
H  
H  
H  
H



排卵中

使用許可

使用不可

下  
下  
下  
下  
下

みんなの  
ゲーム  
プレイ  
可

絶対中絶  
禁止  
プレイ

みんなの  
ゲーム  
プレイ  
可

絶対中絶  
禁止  
プレイ



排卵中

使用許可

不用心

ギョーメイト丸  
服用許可

絶え

みんがら



丁



排卵中

使用許可  
不用心

おんなのこ  
ギークもOK

絶対



排卵中

使用許可

不用心

おんなのこ

ギークも許可

絶え





排卵中

使用許可

使用不可

下  
下  
下  
下  
下

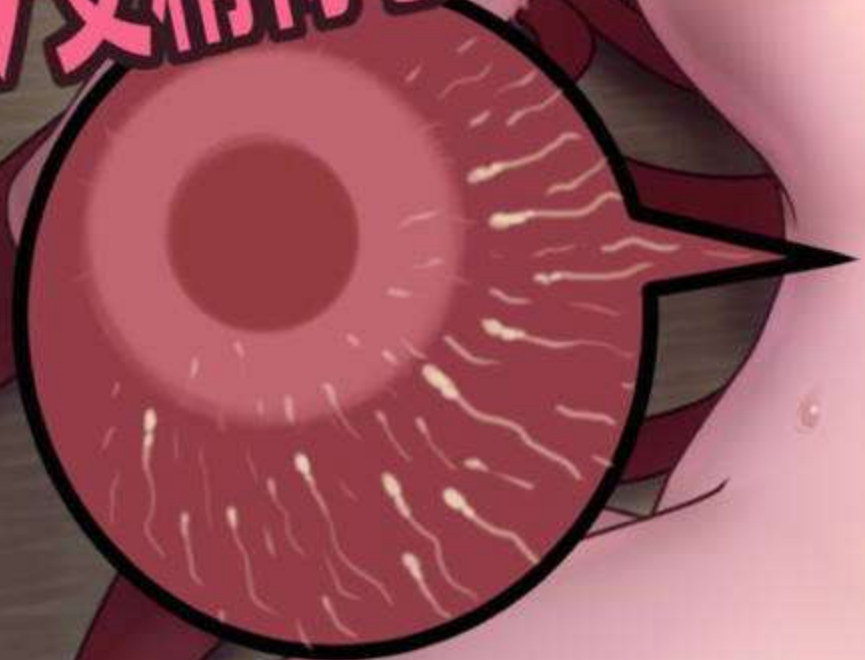
絶対中出し  
禁止  
禁止

みんなの  
ゲーム  
プレイ  
可





♡受精待ち♡



使用済みの  
ケ用♡  
96  
絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

使用済みの

ケ用♡

96

絶対中出し  
絶対中出し  
絶対中出し

下  
下  
下  
下  
下